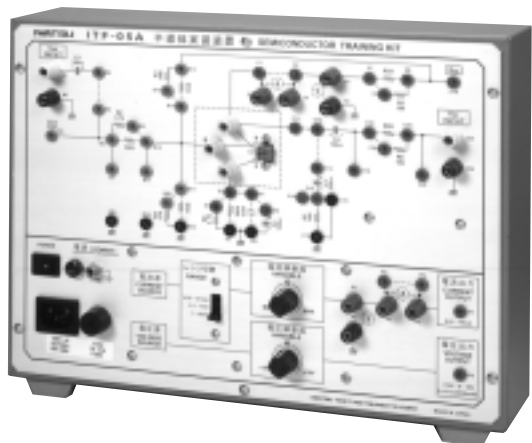


半導体実習装置

ITF-05A



ITF-05Aは、各種半導体素子の動作、性質などを習得するために設計された実習装置で、二端子、三端子の半導体について、それぞれ実習できます。

特長

3端子、2端子の各種半導体素子の測定が可能な汎用実習装置です。
3端子素子の制御電極（トランジスタのベース、FETのゲート、SCRのゲートなど）を制御する可変電源（電流および電圧）を内蔵していますので、同時に同種の実習を行なう時、多くの外部電源を必要としません。

2端子小電力素子は上記の電圧源を使用して実習できます。
トランジスタ実習はhパラメータの交流測定も可能で、他の回路実習と併用して実習を行なう事もでき、教育効果が増大します。
短絡、誤配等によって装置が破損しにくいように設計されていますので、安心して実習ができます。

実習内容

- 2端子素子の特性（電圧、電流）測定実習
測定素子：ダイオード、ツェナダイオード、バリスタ、サイリスタetc.
- 3端子素子の特性（電圧、電流、各種パラメータ）測定実習
トランジスタ 静特性、hパラメータ（交流重畳法）
F E T 静特性、増幅度、インピーダンス
S C R 静特性
L E D 静特性

性能

制御電源.....定電圧電源、-10V ~ +10V、50mA MAX
定電流電源、10 μ A ~ 10mA

電源

電圧.....AC100V（オプション220V） \pm 10% 50 / 60Hz
消費電力.....5W（AC100Vのとき）

質量.....約3kg

大きさ.....約350W \times 80H \times 250L（mm）（突起部除く）